

二級・木造建築士免許申請書【新規】(電算入力用)

※事務局記載欄
免許番号

※事務局記載欄 写真番号

04申請都道府県	
都道府県	都道府県
コード	

05合格年月日				06合格番号			
S 昭和	年	月	日	合格年	受験番号		
H 平成							

建築士区分
2 二級
3 木造

48欠格事由	
1	後見開始又は保佐開始の審判を受けていますか。
2	建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。
3	禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。
4	建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。
5	建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。

28写真貼付欄

注意

- 6か月以内に撮影したもの
- 正面上半身、無帽、無背景
- 縦45mm×横35mm

* 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。

* 貼付した写真はカードに転写されず。

記入例 平成19年2月14日登録の場合
1 9 | 0 2 | 1 4

※姓名は左詰めで記入してください。
※間髪用データベース登録のため、パソコンで表示可能な字体で記入してください。

15フリガナ	16フリガナ
17 姓	18 名

※免許登録証明書に併記を希望する場合のみ記入してください。

※免許登録証明書に通称名の併記を希望する場合のみ記入してください。

20フリガナ
21 旧姓

23フリガナ
24 通称名

※外国人登録証明書に記載されているもの等を記入してください。(ペンネームは不可)

26生年月日			27性別	
T 大正	年	月	日	1 男
S 昭和				2 女
H 平成				

記入例 昭和47年5月8日生まれの場合
4 7 | 0 5 | 0 8

事務局欄

31本籍地			
30都道府県コード	都道府県	区市郡	区町村

49外国籍	
国名コード	国名

34現住所			
32郵便番号	33都道府県コード	都道府県	区市郡
			区町村
			37現住所電話番号(携帯も可)
			0

記入例 03-0000-0000 (携帯の場合)0900000-0000

41勤務先住所(名称・業務種別・所在地)			
38名称	44業務の種別		
	01. 建築設計(02及び03を除く)	02. 構造設計	03. 設備設計
	指導監督又は教育	06. 現場管理	07. 調査又は鑑定
		11. 行政	12. その他
40郵便番号	都道府県コード	都道府県	区市郡
			区町村
			43電話番号(携帯も可)
			0

記入例 03-0000-0000 (携帯の場合)0900000-0000

※国名コード、都道府県コードはJIS規格による。

※個人情報保護について

- 記入された内容は個人情報保護法に基づき適切な方法で管理します。
- 記入された内容は一級建築士資格登録者データベースに記録・管理され、カード型免許登録証明書の作成及び間髪用データベース(資格者情報のみ公開)に利用する以外の目的としては使用しません。